

令和6年度第1回人材育成のための意見交換会

次 第

(日 時) 令和6年7月29日(月) 14:00 ～ 15:30

(場 所) 広島市役所北庁舎(中区役所) 7階 第1会議室

1 議題

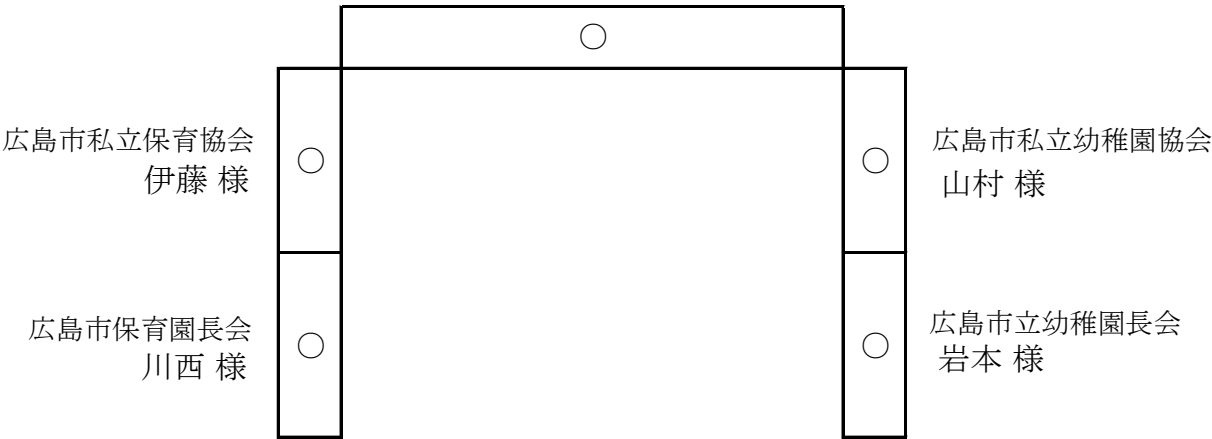
- (1) 令和6年度人材育成のための意見交換会について
- (2) 園内研修の参考とするチャートについて

2 事務連絡

令和6年度第1回人材育成のための意見交換会配席図

日時: 令和6年7月29日(月)
14:00～15:30
場所: 広島市役所北庁舎(中区役所)
7階 第1会議室

座 長
広島都市学園大学
深澤 様



○	○	○	○	○	○
幼保企画課 高橋主幹	幼保企画課 三宅主幹	幼保企画課 門田主幹	幼保企画課 森本主事	指導第一課 大下課長補佐	教育企画課 内田課長補佐

○	○	○	○
幼保企画課 田原保育専門員	教育センター 川口主任指導主事	指導第一課 原田指導主事	教育企画課 松井主査

傍 聴 席

令和 6 年度
「人材育成のための意見交換会」名簿

1 学識経験者・関係団体代表者

氏 名	所 属 ・ 職 名
深澤 悦子	広島都市学園大学子ども教育学部子ども教育学科教授
山村 圭司	広島市私立幼稚園協会 理事・教育研究委員長（善徳寺幼稚園理事長）
伊藤 唯道	広島市私立保育協会 副理事長（順正寺こども園長）
岩本 弥和	広島市立幼稚園長会 副会長（矢賀幼稚園長）
川西 千奈美	広島市保育園長会 代表（矢野中央保育園長）

2 事務局

氏 名	所 属 ・ 職 名
門田 和也	こども未来局 幼保企画課 主幹
三宅 瑞穂	こども未来局 幼保企画課 主幹
高橋 由加里	こども未来局 幼保企画課 主幹
森本 伸章	こども未来局 幼保企画課 主事
田原 しほり	こども未来局 幼保企画課 保育専門員
内田 友和	教育委員会事務局 総務部 教育企画課 課長補佐
松井 正太	教育委員会事務局 総務部 教育企画課 主査
大下 あすか	教育委員会事務局 学校教育部 指導第一課 課長補佐
原田 めぐみ	教育委員会事務局 学校教育部 指導第一課 指導主事
川口 大輔	教育委員会教育センター 主任指導主事

令和6年度人材育成のための意見交換会について

1 人材育成のための意見交換会の開催

本意見交換会では、全ての子どもにとって質の高い幼児教育・保育の提供を可能とするため、これまでに、「幼稚園教諭・保育士等の人材育成の基本的な考え方」、「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力」、「広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修」等を作成し、本市内の幼稚園教諭・保育士等の人材育成を図っている。令和5年度からは、園内研修の充実についての検討を始め、各園の園内研修の取組を発信する「園内研修情報」の発信を開始した。

令和6年度は、各園等が自園の実情に応じて園内研修をより充実する参考となる「園内研修の参考とするチャート」（仮称）について検討する。

2 開催予定

(1) 開催時期

第1回：7月29日（月）

第2回：9月～12月

第3回：1月～3月

(2) 各回の議題

区分	議題
第1回	・ 令和6年度人材育成のための意見交換会について （乳幼児教育保育支援センターの取組についても説明） ・ 園内研修の参考とするチャートについて（方向性の検討） ・ 相互参加可能な研修、園内研修情報報告
第2回	・ 園内研修の参考とするチャートについて（案） ・ 相互参加可能な研修、園内研修情報報告
第3回	・ 園内研修の参考とするチャートについて（確定） ・ 相互参加可能な研修、園内研修情報報告

令和 6 年度第 1 回

人材育成のための意見交換会

広島市乳幼児教育保育支援センター の取組について



幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（令和6年度）

令和6年度「幼児教育推進体制事業」第1回意見交換会資料より抜粋

幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業

令和6年度予算額 3.5億円
(前年度予算額 3.0億円)



背景・課題

- 複数の施設類型が存在し、私立が多い幼児教育の現場において、公私・施設類型問わず幼児教育の質の向上等の取組を一体的に推進するためには、教育内容面での質向上を担う地方公共団体の体制の充実が必要。
- また、幼児教育施設の教職員が幼児教育の質向上にしっかり向き合えるよう、地域の幼児教育に関する課題に対して的確に対応した保健・福祉等の専門職をはじめとした人的体制の充実を図ることが必要。

事業内容

地域全体の幼児教育の質の向上を図るため、幼児教育センターの設置やアドバイザーの配置、外部専門職や自治体の保健、福祉部局との連携等により、地域の課題に的確に対応する自治体における幼児教育推進体制の充実・活用への支援を強化。

- 体制の充実**
 - ・幼児教育アドバイザー（幼保小接続アドバイザー含む）の配置、質向上のための取組、新規アドバイザーの育成
 - ・外部専門職や自治体の保健、福祉部局との効果的な連携
- 体制の活用等**
 - ・研修支援・巡回訪問の充実（保健、福祉等の専門職を含む）
 - ・幼保小接続の推進、接続カリキュラムの作成・活用
 - ・人材育成方針の更新・活用 等
- 域内全体への波及**
 - ・都道府県・市町村の連携を含めた関係者間の情報共有
 - ・域内全体における幼児教育の質向上を図るための仕組み作り



新規体制整備促進策 **・幼児教育推進体制未実施地域の整備促進策に関する実証研究＜委託事業＞**

補助要件	①幼児教育センターの設置 ②担当部局一元化（PT等での対応可） ③小学校指導担当課との連携体制確保	補助対象 単価・個所数 ・補助率	都道府県、市町村 (補助) 7～9百万円程度(1/2)×87団体 (委託) 130万円程度×4団体
対象経費	【補助】・幼児教育アドバイザー配置に必要な経費（人件費等） ・専門職との連携に必要な経費（謝金等） ・研修・巡回訪問等に必要な経費（謝金、旅費等）	【委託】・検討会議運営経費（会議費等） ・先進地視察に係る経費（旅費） ・幼児教育アドバイザー試行配置経費（謝金等）	2

幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業（令和6年度採択団体）

令和6年度「幼児教育推進体制事業」第1回意見交換会資料より抜粋

幼児教育推進体制を活用した地域の幼児教育の質向上強化事業 （令和6年度 採択団体一覧）



継 続 団 体					
(都道府県:30件)			(市町村:43件)		
1	北海道	24	高知県	31	八戸市
2	青森県	25	佐賀県	32	気仙沼市
3	岩手県	26	長崎県	33	須賀川市
4	宮城県	27	熊本県	34	牛久市
5	秋田県	28	大分県	35	鹿嶋市
6	福島県	29	宮崎県	36	さいたま市
7	栃木県	30	沖縄県	37	草加市
8	新潟県			38	世田谷区
9	富山県			39	八王子市
10	山梨県			40	日野市
11	長野県			41	国立市
12	静岡県			42	聖籠町
13	愛知県			43	金沢市
14	三重県			44	富士市
15	京都府			45	袋井市
16	奈良県			46	牧之原市
17	鳥取県			47	東伊豆町
18	島根県			48	函南町
19	岡山県			49	四日市市
20	広島県			50	近江八幡市
21	山口県			51	東近江市
22	徳島県			52	舞鶴市
23	香川県			53	大阪市
				54	堺市
				55	豊中市
				56	八尾市
				57	箕面市
				58	伊丹市
				59	西脇市
				60	奈良市
				61	玉野市
				62	高梁市
				63	美作市
				64	広島市
				65	周南市
				66	北九州市
				67	大村市
				68	石垣市
				69	糸満市
				70	豊見城市
				71	南城市
				72	金武町
				73	伊江村

新 規 団 体	
（都道府県:3件）	（市町村:5件）
74	石川県
75	滋賀県
76	愛媛県
77	石巻市
78	秦野市
79	越前市
80	穴栗市
81	備前市

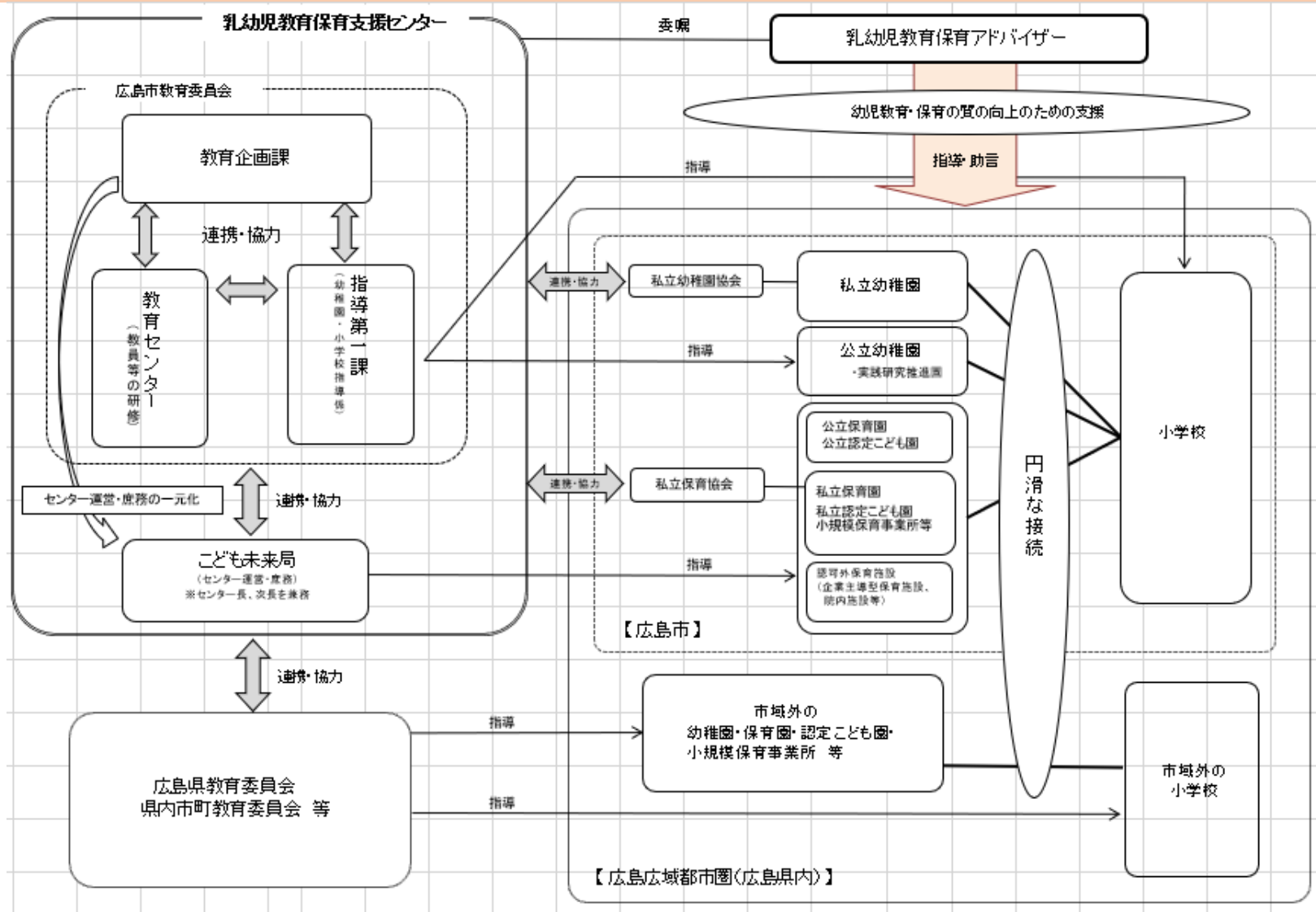
幼児教育アドバイザー
の配置・育成

保健、福祉等の
専門職との連携

公私・施設類型を問わず
幼児教育の質の向上や幼保小
接続等の取組を一体的に推進

幼児教育センターの設置・活用

広島市乳幼児教育保育支援センター



広島市こども未来局、教育委員会事務局、私立園の協会等が連携・協力し、本市全体の幼児教育・保育の質の向上に取り組む

広島市乳幼児教育保育支援センターの取組

- 1 乳幼児教育保育の質の向上に関する懇談会の開催
- 2 人材育成のための意見交換会の開催
- 3 広島市幼稚園教諭・保育士等の合同研修会の開催
- 4 地域における体制づくり
- 5 乳幼児教育保育アドバイザー派遣
- 6 広報

乳幼児教育保育の質の 向上に関する懇談会の開催

1 「乳幼児教育保育の質の向上に関する懇談会」

【目的】

幼児教育・保育の一体的な質の向上に向けた取組を推進するに当たり、専門的見地から幅広く意見を聴取するため、「乳幼児教育保育の質の向上に関する懇談会」を開催する。

【構成】

- ①学識経験者、②教育関係者、
- ③幼児教育・保育に係る関係団体代表者

懇談会においては、次の事項についての意見を聴取

- (1) 幼児教育・保育に係る調査・研究に関すること。
- (2) 幼児教育・保育に係る総合調整に関すること。
- (3) 幼児教育・保育に係る情報提供・啓発活動に関すること。
- (4) 幼稚園教諭・保育士等の人材育成に関すること。
- (5) 乳幼児教育保育アドバイザーの育成・派遣に関すること。

1 「乳幼児教育保育の質の向上に関する懇談会」

令和4・5年度に意見聴取した内容

『外国にルーツを持つ子どもへの支援』

『障害のある子どもなどへの支援』

外国にルーツを持つ子どもを始めとする園児の心身の発達を促すために、幼児教育・保育施設の機能を十分に生かした受入体制や支援体制等について意見を聴取し、資料にまとめた。



人材育成のための 意見交換会の開催

2 「人材育成のための意見交換会」

【目的】

幼児教育と保育の一体的な質の向上に向けて、幼稚園教諭・保育士等に対する効果的な研修などの人材育成について、専門的見地から幅広く意見を聴取するため、「**人材育成のための意見交換会**」を開催する。

【構成】

①学識経験者、②幼児教育・保育に係る関係団体代表者

意見交換会においては、次の事項についての意見を聴取

- (1) 幼稚園教諭・保育士等の資質及び能力向上に向けた研修等の人材育成の取組に関すること。
- (2) 幼稚園教諭・保育士等の育成指標の設定及び一体的な研修体系の構築に関すること。

2 「人材育成のための意見交換会」

「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要なとなる力」

幼稚園教諭・保育士等の成長の段階

キャリアステージの基盤になる資質・能力

キャリアステージ	資質・能力	具体的な内容
キャリアステージ1	基礎的な資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての基本的な役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための基本的な知識・技能を習得する。
キャリアステージ2	専門的な資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての専門的な知識・技能を習得し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ3	高度な資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての高度な知識・技能を習得し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ4	リーダーとしての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としてのリーダーとしての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ5	専門職としての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての専門職としての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ6	リーダーとしての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としてのリーダーとしての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ7	専門職としての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての専門職としての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ8	リーダーとしての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としてのリーダーとしての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ9	専門職としての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としての専門職としての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。
キャリアステージ10	リーダーとしての資質・能力	幼稚園教諭・保育士としてのリーダーとしての役割と責任を認識し、児童・生徒の成長を支援するための実践的な能力を高める。

各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等が身に付けるべき資質・能力を具体的に整理し、「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要なとなる力」を作成

2 「人材育成のための意見交換会」

広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修計画（R4年度～）

1 目的⁴⁾ 幼稚園教諭・保育士等が、成長段階ごとに身に付ける資質・能力や受講する研修内容を縮短しながら継続的に学び、一人一人の子どもにとってより質の高い幼児教育・保育を提供できるよう、各団体が実施する一部研修の相互参加に取り組む、その資質・能力の向上を図る。⁴⁾ 2 対象⁴⁾ 原則、広島市に所在する幼稚園・保育園・認定こども園等の幼稚園教諭・保育士等⁴⁾ 3 研修一覧⁴⁾ 令和5年度に開催予定している研修は以下の通りです。各研修の開催については、『令和5年度広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修 概要』で確認してください。また、開催中の部分については開催が決まり次第、随時更新していきます。⁴⁾ ※ 研修の欄に☆を記載している研修は他のステージの方も参加可能な研修です。⁴⁾			
主な対象	研修名 ⁴⁾	研修内容 ⁴⁾	開催日 ⁴⁾
基礎・ 形成期 ⁴⁾	1 ☆	① 令和5年度第1回広島市幼稚園教諭・保育士主任等合同研修会 ⁴⁾ 【広島市乳幼児教育保育支援センター】 ⁴⁾	A ⁴⁾ (オ) ①②③④ 7月 8日 ⁴⁾ 7月12日 ⁴⁾
	2 ☆	② 令和5年度第2回広島市幼稚園教諭・保育士主任等合同研修会 ⁴⁾ 【広島市乳幼児教育保育支援センター】 ⁴⁾	A ⁴⁾ (オ) ①②③④ 2月開催 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	3 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「確信・共生推進」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	A～C ⁴⁾ (イ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	4 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「希望・共生推進」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	A～B ⁴⁾ (オ) ①②③④ ②⑤⑥ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	5 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「希望・共生推進」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	A～E ⁴⁾ (ウ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	6 ☆	特別研修 ⁴⁾ 「虐待に関する講座」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	A～E ⁴⁾ (ウ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	7 ☆	特別研修 ⁴⁾ 「人権啓発講座」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	A～E ⁴⁾ (ア) ①②③④ (ウ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	8 ☆	幼稚園教諭実践研修 ⁴⁾ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を考慮した環境「表現」の階層の理解と実践 ⁴⁾ 【広島市教育委員会教育センター】 ⁴⁾	B ⁴⁾ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 7月28日 ⁴⁾
	9 ☆	幼稚園教諭実践研修 ⁴⁾ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を考慮した環境「表現」の階層の理解と実践 ⁴⁾ 【広島市教育委員会教育センター】 ⁴⁾	B ⁴⁾ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 8月28日 ⁴⁾
	10 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「あそびと発達」の推進 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	B ⁴⁾ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
成長期 ⁴⁾	11 ☆	特別研修 ⁴⁾ 「特別研修会（子ども主任の保育）」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	B～D ⁴⁾ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	12 ☆	園内研修コーディネーター基礎講座 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C ⁴⁾ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	13 ☆	① 園内研修コーディネーター実践講座 ⁴⁾ 「マネジメントとは」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C ⁴⁾ (カ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	14 ☆	② 園内研修コーディネーター実践講座 ⁴⁾ 「公開保育カンファレンスとは」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C ⁴⁾ (カ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	15 ☆	③ 園内研修コーディネーター実践講座 ⁴⁾ 「保育を伝えよう」としての発表と発表 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C ⁴⁾ (カ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	16 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「全4回」 ⁴⁾ 「保育実践講座」 ⁴⁾ ～子ども主任の発達づくり～ ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	B～D ⁴⁾ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	17 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「全3回」 ⁴⁾ 「保育実践講座」 ⁴⁾ ～子ども主任の発達づくり～ ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	B～D ⁴⁾ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	18 ☆	① 令和5年度第1回広島市幼稚園教諭・保育士主任等合同研修会 ⁴⁾ 【広島市乳幼児教育保育支援センター】 ⁴⁾	C D ⁴⁾ (エ) ①②③④ 8月29日 ⁴⁾
	19 ☆	② 令和5年度第2回広島市幼稚園教諭・保育士主任等合同研修会 ⁴⁾ 【広島市乳幼児教育保育支援センター】 ⁴⁾	C D ⁴⁾ (オ) ①②③④ (カ) ①②③④ 11月18日 ⁴⁾
	20 ☆	保育職研修 ⁴⁾ 「希望・共生推進」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C D ⁴⁾ (ウ) ①②③④ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
発展期 ⁴⁾	21 ☆	特別研修 ⁴⁾ 「虐待に関する講座」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C D ⁴⁾ (ウ) ①②③④ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾
	22 ☆	特別研修 ⁴⁾ 「人権啓発講座」 ⁴⁾ 【広島市保育協議会】 ⁴⁾	C D ⁴⁾ (ウ) ①②③④ (エ) ①②③④ (オ) ①②③④ 6月以降 ⁴⁾ 開催予定 ⁴⁾ 開催中 ⁴⁾

幼稚園教諭・保育士等が、成長段階ごとに身に付ける資質・能力や受講する研修内容について整理し、各団体が実施する一部研修の相互参加に取り組む

園内研修情報の発信（R5年度～）



園内研修の参考となる多様な事例について整理し、情報発信する。

広島市幼稚園教諭・保育士等の合同研修会の開催

3 広島市幼稚園教諭・保育士等の合同研修会

広島市幼稚園教諭・保育士新規採用者合同研修（年2回開催）

令和5年度第1回（同じ内容で2日開催）

7月開催 2日間で230人参加

講師 比治山短期大学 教授 七木田 方美

講演の内容に沿って6～8人でグループワーク



講演



グループワーク

令和5年度第2回（同じ内容で2日開催）

2月開催 2日間で197人参加

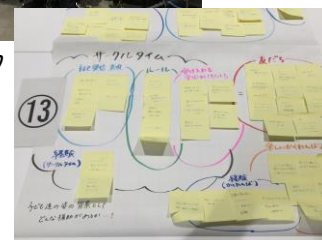
採用5～7年目の私立保育園、私立認定こども園、公立保育園、公立幼稚園の先生が動画を用いて発表し、乳幼児教育保育アドバイザーの支援のもと、5～7人のグループで子どもの姿について意見交流し、子ども理解を図る。



実践発表



グループワーク



付箋トーク

3 広島市幼稚園教諭・保育士等の合同研修会

広島市幼稚園教諭・保育士主任等合同研修（年2回開催）

令和5年度第1回

9月に開催 158人参加

講師 名古屋学芸大学教授 津金 美智子

講演の内容に沿って4～5人でグループワーク



講演



グループワーク

令和5年度第2回

・11月に開催 115人参加

講師 香川大学 准教授 松井 剛太

講演の内容に沿って、6、7人のグループで
自園の様子について情報交換



講演



グループワーク

地域における 体制づくり

4 地域における体制づくり

幼児教育・保育の質の向上に向けた「公開実践」（R3年度から）

公立認定こども園となる15の公立幼稚園・公立保育園全園で実施し、案内を市内の全ての園や小学校へ配布

令和6年度 公開実践について（御案内）												
幼児教育・保育について意見交流し、幼稚園・保育園等の相互理解を深めるとともに、実践における具体的な場面から、乳幼児期に適した環境構成や援助を捉えることを通じて、幼稚園教諭・保育士等としての資質・能力の向上を図ることを目的とした「公開実践」を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。												
内容 【保育の見学】 公開園の保育の視点を踏まえつつ、子どもの姿を通して育ちや学びを捉えています。												
【意見交流】 参加園の保育の具体的な環境構成や子どもへの関わり方などをつなぐため、保育の見学後に、意見交流したいポイントに沿って、参加者の間で意見交流をします。												
申込み 別紙様式に必要事項を記入して、公開園にメールまたはFAXでお申込みください。												
区	参加園	日	公開日時		公開するクラス	意見交流したいポイント	申込先					
			日	時間			住所	電話番号	FAX番号	メールアドレス	連絡事項	申込日
中	通称幼稚園	10月28日(日)	【保育の見学】 9:30～10:20	【意見交流】 10:30～12:00	3～5歳児	遊びや生活を通して、共に育ち育ちあう仲間づくり	中津通称20-3	082-228-2888	同左	otsumi-kyo@city.hiroshima.jp		10月15日(火)
	通称保育園	9月13日(金)・17日(月)・20日(金)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:30	0～5歳児	子どもが安心して遊び、本格的に学ぶための環境と環境の工夫	中津通称20-5	082-221-5300	082-221-5372	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員10名/日 開催	9月5日(木)
高	矢野幼稚園	10月24日(水)	【保育の見学】 9:15～11:10	【意見交流】 11:15～12:15	4～5歳児	先生や友達と関わる中で安心して自分の思いを伝え、相手の思いを聞きながら遊ぶことを楽しむための、環境構成と援助の工夫	高津矢野2丁目10-5	082-282-9485	同左	www.kyo@city.hiroshima.jp	参加者定員10名/開催	10月9日(水)
	わかさ保育園	9月10日(水)	【保育の見学】 9:50～10:40	【意見交流】 10:50～11:40	0～5歳児	2歳未満児、3歳以上児の好きな遊びが継続するための環境や関わりについて	高津通称2丁目10-42	082-261-0929	082-261-0931	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/開催	9月2日(水)
東	長神保育園	10月11日(金)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:30	0～5歳児	本格的に楽しむ環境とあそび	東区長神2丁目15-13	082-262-6983	082-262-6984	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員10名/開催	9月27日(金)
	ふくしま保育園	7月24日(水)・25日(金)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:40	0～5歳児	一人ひとりの心の動きを見ながらした保育士の関わりや環境について	東区長神1丁目18-1	082-221-1798	082-221-1835	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/日 開催	7月5日(金)
安芸北	中島幼稚園	11月12日(水)	【保育の見学】 12:50～13:30	※ 令和6年度幼稚園・保育園研究発表会公開実践	※ 自己発表と相互意見交換による環境構成の発表	※ 子どもの夢や思いが実現する環境づくりについて	安芸北中島3丁目31-21	082-679-1349	同左	tsukaguchi-kyo@city.hiroshima.jp		
	中島保育園	10月30日(水)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:30	1～5歳児	子どもが夢中になって遊ぶ中で心の動き、学びについて	安芸北中島3丁目20-6	082-679-0180	082-679-0195	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/開催	10月16日(水)
	安芸北幼稚園	10月31日(木)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:40	4～5歳児	「遊びで考える・話す・表現する」遊びの夢を通して、一人ひとりの思い、遊びを育む環境について	安芸北高加敷2丁目17-1	082-672-2624	同左	www.kyo@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/開催	10月18日(金)
	高加敷保育園	9月5日(水)	【保育の見学】 10:50～11:40	【意見交流】 11:50～12:40	1～5歳児	子どもの学習的な活動を支えるための、保育士の関わりや環境の工夫について	安芸北高加敷7丁目63-9	082-648-3596	082-648-3805	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/開催	8月23日(金)
安芸北	高加敷幼稚園	2月9日(水)	【保育の見学】 9:50～11:30	※ 広島県立総合支援センター研究発表会公開実践	※ 子どものつよみやから広がる保育 ※ 遊びの環境づくり	※ 給食・一人ひとりの学習的な活動を支えるための、参事役職に当たる役割について ※ 自分たちの活動や工夫を通して、友達と一緒に遊ぶ環境を支える環境の工夫について	安芸北高加敷二丁目12-2 (障害者利用)	082-642-7821	同左	tsukaguchi-kyo@city.hiroshima.jp		
	可成保育園	8月1日(水)	【保育の見学】 9:40～10:40	【意見交流】 10:45～11:45	0～5歳児	「子どものつよみやから広がる保育」 ※ 遊びの環境づくり	安芸北高加敷1丁目4-20	082-614-2925	082-614-2926	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員25名/開催	7月12日(金)
安芸	船越幼稚園	11月13日(木)	【保育の見学】 9:50～10:30	【意見交流】 10:40～11:30	3～5歳児	給食・一人ひとりの学習的な活動を支えるための、参事役職に当たる役割について ※ 自分たちの活動や工夫を通して、友達と一緒に遊ぶ環境を支える環境の工夫について	安芸船越5丁目22-41	082-623-0064	同左	tsukaguchi-kyo@city.hiroshima.jp	参加者定員20名/開催	10月25日(金)
	船越保育園	7月10日(水)	【保育の見学】 9:40～10:30	【意見交流】 10:40～11:30	1～5歳児	安心して遊ぶ環境の中で、本格的に遊びしようとする子どもの姿について	安芸船越1丁目41-9	082-622-6843	082-624-2251	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員15名/開催	7月1日(水)
佐伯	船越園幼稚園	8月21日(水)	【保育の見学】 9:40～10:20	【意見交流】 10:30～11:30	3～5歳児	遊びの夢や思いが実現する環境づくりについて ※ 遊びの環境づくり	佐伯区五日市中央4丁目15-11	082-921-1594	082-921-1604	tsukaguchi@city.hiroshima.jp	参加者定員15名/開催	8月2日(金)
※1 園舎完成後の公開実践は、園舎幼稚園の公開実践を代替とします。												
※2、3 公開実践が公開日となります。詳細は別途、各団体を通じて案内を送付するお知らせをご覧ください。												
【お問い合わせ】 ～お礼、土曜さ(スリッパ)・クワザップは各自で御準備ください。 ～保育が戸外活動となる場合もありますので、日よけ帽子や水分補給のための飲み物を各自で御持参ください。												
【公開実践会場に関する問い合わせ先】 広島市こども未来局総合企画課幼保連携推進部 TEL: 082-504-2833 (直通) e-mail: kyo@city.hiroshima.jp TEL: 082-504-2302 (直通) e-mail: kyo-hokoku@city.hiroshima.jp TEL: 082-504-2495 (直通) e-mail: kyo-kokoku@city.hiroshima.jp TEL: 082-504-2784 (直通) e-mail: kyo-sido@city.hiroshima.jp												

意見交流時のグループワークで施設類型を超えて対話し、日常的に関わり合う関係を構築

4 地域における体制づくり

幼児教育・保育の質の向上に向けた「公開実践」

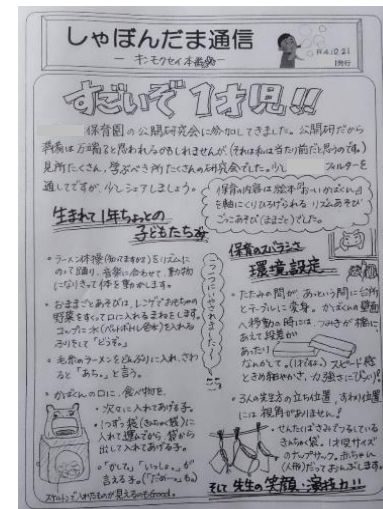
幼児教育・保育について意見交流する機会を提供。

幼稚園・保育園等の相互理解を深めるとともに、実践における具体的な場面から、乳幼児期に適した環境構成や援助を捉える

実施園の保育の視点を踏まえつつ、子どもの育ちや学びを捉え、自園の保育の具体的な環境構成や子どもへの関わり方へとつながるため、保育の公開後に、参加者間で意見交流



小学校長、実施園や他園の職員、乳幼児教育保育アドバイザー等による意見交流



小学校教頭が公開実践に参加後、自校の職員にその内容を紹介

4 地域における体制づくり

各区における幼保小接続に関する合同研修会（R5年度から）

広島市内の公立・私立の小学校、幼稚園・保育園等において小学校教育、幼児教育・保育に携わる教諭、保育士等が、一堂に会して、小学校教育との円滑な接続に必要な視点や考えを共有することで、各小学校区における円滑な接続を推進



令和5年度は中区、安佐南区、安芸区の3区、令和6年度は東区、南区、西区、安佐北区、佐伯区の5区で実施
講義とグループワークを通して、小学校、幼稚園、保育園、認定こども園等の施設類型を超えた対話を重視し、日常的に関わり合う関係の構築を目指す。



乳幼児教育保育 アドバイザー派遣

5 乳幼児教育保育アドバイザー派遣

本市全体の幼児教育・保育の一体的な質の向上を図るため、アドバイザーが幼稚園、保育園、認定こども園等を訪問

- ☆「園のよさを生かす」
 - ☆「保育者のよい面を伸ばす」
 - ☆「組織の主体性を大切にする」
- を基本姿勢とし、各園等に寄り添った支援を実施

令和6年度版案内(地域子育て支援用)

『乳幼児教育保育アドバイザー』を活用してください

広島市乳幼児教育保育支援センター

「広島市乳幼児教育保育支援センター」では、幼児教育と保育の一体的な質の向上や地域の子育て力の向上を図るため、幼児教育や保育に関する専門的な知識や豊富な経験をもった『乳幼児教育保育アドバイザー』を派遣しています。幼稚園・保育園等だけでなく地域における子育てに関する活動についても、各分野の専門家がその取組に合わせたアドバイスや支援を行っています。

乳幼児教育保育アドバイザーは地域の子育てを応援します。

乳幼児教育保育アドバイザーってどんな人?

大学の教員、元保育士長、元幼稚園長、元小学校長、公認心理師、防災士、看護師、元警察官等が、豊富な経験や知識に基づく支援などを行います。

どこに派遣してもらえるの?

乳幼児期の子育てに関する活動や、行事を行う公民館、オープンスペース、子育てサークルなどを訪問します。

いつ、派遣してもらえるの?

月曜日～土曜日(祝日を除く。)の9時～17時を原則としています。
(他の曜日・時間についてはご相談ください。)

費用は・・・?

乳幼児教育保育アドバイザー派遣にかかる費用は、広島市が負担します。

どんな支援が受けられるの?

- *地域の保護者に向けた子育て座談会を行うので、進行や助言をしてほしい。
- *育児講演会の講師をしてほしい。
- *遊びの環境づくりについて、アイデアを提供してほしい。
- *子育てオープンスペースで、親子遊びやわらべ歌遊びを実践して見せてもらい、遊びのノウハウを学びたい。
- *年齢に合った絵本の選び方や読み方、手遊びなどを知りたい。
- *子育てサークルで親子と遊びながら、保護者の子育ての悩みを聞いたり、相談ののりたりしてほしい。・・・等

★遊びごとや、やりたいことなどをまずは乳幼児教育保育支援センターへ相談ください。一緒に考え、より良い取組になるようコーディネートさせていただきます。

「乳幼児教育保育アドバイザー」派遣の流れ

- ①「派遣依頼書(※)」(公認主体用) (団体主体用)をメール・FAXで御提出ください。
- ②乳幼児教育保育支援センターから、訪問日時等を連絡します。
- ③乳幼児教育保育アドバイザーが依頼先を訪問します。
- ④「派遣実施報告書(※)」をメール・FAXで御提出ください。

※「派遣依頼書」、「派遣実施報告書」などの様式は広島市ホームページに掲載しています。
乳幼児教育保育支援センターへ御連絡いただければ、様式をFAXやメールなどでお送りすることもできます。

※「乳幼児教育保育アドバイザー派遣依頼書」等のダウンロードはこちらから
広島市ホームページ → 『派遣依頼書』と検索してください。

【問合せ先】 広島市乳幼児教育保育支援センター (広島市こども未来局幼保企画課)
〒730-8536 広島市中区徳富寺町一丁目6番34号
電話番号 : (082) 504-2833
FAX番号 : (082) 504-2255
E-mail : nyuyouji@city.hiroshima.lg.jp

※令和6年度からFAX番号が変更になりました。

〈令和6年度版〉

メッセージ

写真	氏名と経歴等	メッセージ
1	 東 和子 あすはわ かずこ 元広島市立幼稚園長 元広島教育委員会幼児部第一係指導主事 元広島教育委員会幼児部第二係指導主事	・家庭や地域との連携、幼児教育と小学校教育との連携等いろいろなつながりから、子どもたちの豊かな育ちと一緒に考えていきたいと思います。
2	 井筒 敦子 いづつ ありこ 元広島市立幼稚園長 元広島市立中央小学校 副校長、広島県立文化学院 学芸員、広島県立文化学院 教諭	・子どもたちもっている素直な芽の生えを一緒に追っていきましょう。語り合っていきましょう。
3	 馬本 和子 うめもと かずこ 元広島市保育園長	・子どもの心を大切に、「子育てが楽しい!」、 「保育が楽しい!」と思えるよう、一緒に考えてい きたいと思います。
4	 大田 恵里子 おhta えりこ 元広島市保育園長	・子どもも保育者も、みんなが笑顔になれる保育を、 一緒に考えていきたいと思います。
5	 金子 忍 かねこ しのぶ 元広島市立幼稚園長 広島県文化学院広島大学 准教授	・幼稚園教諭、園長の経験を生かして、現場の課題に 共感しながらアドバイスできればと思っています。
6	 兼森 剣子 かねもり けいこ 元広島市保育園長	・どうすれば保育や遊びが楽しくなるか、一緒に考え ていきたいです。
7	 川崎 文子 かわさき ふみ 元広島市立幼稚園長	・伸びゆく子どもたちから学びましょう。 一緒に考え、一緒に悩み、一緒にやってみます!
8	 河面 睦子 かわむし るみ 元広島市保育園長	・明日の保育が楽しくなるよう、子どものこと、保育の こと一緒に語り合いたいです。
9	 田岡 眞貴恵 たなか まきえ 元広島市立幼稚園長 元私立認定こども園長	・子どもの笑顔、保育者の笑顔、そして先生方の笑顔が あふれる楽しい教育保育活動や子育てと一緒にしてい きましょう。
10	 武本 三智代 たけもと みちよ 元広島市保育園長	・子どもたちと笑い合ったり、楽しく遊んでいる姿を 見たりすることが好きです。
11	 津村 啓子 つくがわ けいこ 元広島市保育園長	・子育て、保育の楽しさ、しんどさを共感していきた いと思っています。

607

写真	氏名と経歴等	メッセージ
12	 野上 朋子 元広島県立幼稚園長 元広島市教育委員会指導第一課主任指導主事	・子どもの心を理解し、子どもの世界と一緒に楽しめるようにと願っています。
13	 平谷 美由紀 元広島市保育園長	・子どもたちの笑顔が多く見られるように、共に考え、学んでいきたいと思っています。
14	 古澤 正憲 元広島市立小学校長 元広島市の学童保育施設長・元広島市立幼稚園長	・子どもの発達や苦手な行動について、不安や悩みのある保護者や先生へアドバイスをしています。
15	 本多 一江 元広島市保育園長	・子ども達から元気をもらっています。子育て・保育を楽しめるように、一緒に考えていきたいです。
16	 真砂 浩子 元広島市立幼稚園長	・「明日も頑張るぞ！」と子どもや保護者、先生たちが元気になるように、交流したいと思っています。
17	 増田 美由紀 元広島市教育委員会主任保育士 ワシコ園長	・わらべ歌遊びは、いつでもどこでもでき、楽しくて大人も子どもも笑顔になったり、気持ちや落ち着きます。また、優しく思いやり、人として大事な親愛、勇力、勇気というものが育ちます。園や家庭で笑顔いっぱいになりましょう。
18	 米川 恵美子 元広島市保育園長	・子どもの笑顔が大好きです。

番号	写真	氏名と経歴等	メッセージ	専門分野等
19		柿岡 玲子 かきおか れいこ ・元安田女子大学学務大 学長 保健科 教授	・日々の保育を多様な視点から捉え、明日の保育につなげるお手伝いをします。	・保育者の資質向上 ・子どもの発達 ・食育指導
20		加納 肇 かのう 肇 ・松山実業短期大学学 長 保健科 准教授 ・社会福祉学研究所文学部 主任兼発達心理学 非常勤講師	・「教科書の掲載」に基づいた、理論的意匠となる保育実践の「目的」の 子どもたちと子どもたちから、「そ れぞれ」でも得意になり「どうや うか」を「あそび」で一試一試と か、子ども達と「あそび」を共に通 して学びたい。」と共感し合います。	・乳幼児の保育教育 ・子どもの発達 ・幼稚園の「スタンダード 」の活用 ・保育者の「保護者 」との連携
21		李木 明徳 しき りん ・広島文化大学学長 人間福祉学部 教授	・子どもたちと、手を取り合い成長 の境域から、子に現れていきま しょう。	・保育実践 ・子どもの発達 ・保育者交流 ・保育者の資質向上
22		竹内 吉和 たけうち よしかず ・元竹富工業高校 校長、幼稚園 の園長、小・中学校教員、保育 士、幼稚園教諭、保健師 ・広島市中区立第一保育園長 ・広島県立広島大学学務大 学長	・保育活動のある子どもと共 にそのうぶと子どもとを思い のこす、その子に合った方法を 一歩一歩に 考えます。	・個別支援教育 ・障害児の ・幼小連携 ・保育者の資質向上 ・保育者の精神的充 実

よ

番号	写真	氏名と経歴等	メッセージ	専門分野等
23		七木田 芳美 元担任 大分県立大学 経済教育科 教授	「違い」をつくりだす違いを知り、 「愛されれる」を見つめて工夫し たい。	・経営・倫理 ・アクティビメント制作 ・事例研究 ・危機対応講座
24		二宮 孝司 にのみや たかし 広島県立大学子ども教育学部 子ども教育学科 准教授	外国にルーツを持つ子どもさん の保育や子育てをされているみなさ ん。他国や不安を共有し、未来を 切り拓いていく子どもたちの後援 者として行きましょう。	・多文化共生教育 ・保健心理学
25		深澤 悦子 ふかさわ えつこ 広島県立大学子どもと教育学部 子ども教育学科 准教授 広島国際学院大学子どもと教育学 部児童福祉学専攻 准教授 広島国際学院大学子どもと教育学 部児童福祉学専攻 准教授	子どもたちがもたらしく育のために、 保護者が安心して子育てできるように、 保護者を支援する活動を通して、お名前が でることを共に探究してみよう。	・保健・経済教育心理志望 ・児童発達支援 ・保育実践 ・保育者の健康増進 ・保育者への職業生活 （園長としての経験あり）

10

[illegible]

5 乳幼児教育保育アドバイザー派遣

アドバイザー派遣の内容

- 遊び・生活
- 園の運営
- 特別支援
- 保護者支援
- 健康・保健
- 危機管理（防犯）
- 危機管理（防災）

広島市乳幼児教育保育支援センターでは、元保育園長や元幼稚園長、学識経験者を中心とした「遊び・生活」、「園の運営」等に関する支援以外にも、「特別支援」や「保護者支援」など園の実情に応じた支援ができるよう、各分野の専門家のアドバイザーを派遣しています。

専門家の活動紹介

特別支援 【主な支援内容】 ・気になる子どもの理解と関わり方 ・子どもの特性に応じた支援 ・保護者との連携に関する助言 ・保育の悩みや相談への助言 【支援の方法】 ・保育参観を踏まえた園内研修での助言、指導	保護者支援 【主な支援内容】 ・保護者の子どもとの関わり方 ・子どもの発達に合わせた保護者の心構え ・保護者や保育者がストレスと上手に付き合う方法 ・保護者との人間関係作り 【支援の方法】 ・保護者講演会の講師 ・園内研修での助言、指導
健康・保健 【主な支援内容】 ・子どもに起こりやすい事故の防止と対応 ・万一来た救急救命法やAEDの使用法 ・睡眠時や食事時の窒息事故の予防と対応 ・アレルギー疾患への対応とエビソンの使用方法 ・医療的ケアを必要とする子どもへの対応 【支援の方法】 ・園内研修での助言、指導	危機管理（防犯） 【主な支援内容】 ・園舎の構造や立地に応じた不審者対策や安全対策 ・不審者対応マニュアルの作成支援 ・交通安全指導 ・苦情対応の相談 【支援の方法】 ・園内研修での助言、指導
危機管理（防災） 【主な支援内容】 ・園舎の構造や立地に応じた災害対策 ・職員の危機管理意識の向上 ・防災マニュアルの作成支援 ・避難訓練の助言 【支援の方法】 ・園内研修での助言、指導 ・保護者講演会の講師	他にも… 外国にルーツを持つ子どもとその保護者の支援や虐待防止、研修会の講師などの依頼にも対応しています。 研修方法や時間設定の提案、アドバイザーのコーディネートなど行っておりますので、まずは電話で御相談ください。

広島市乳幼児教育保育支援センター
電話 082-504-2833

5 乳幼児教育保育アドバイザー派遣

アドバイザーの派遣実績（単位：回）

平成31年度（令和元年度）

区分	遊び・生活	特別支援	幼保小連携	保護者支援	健康・保健	危機管理	園の運営	その他	計
回数	132	28	8	49	—	47	9	9	282

令和2年度 ※「健康・保健」は、令和2年度より実施

区分	遊び・生活	特別支援	幼保小連携	保護者支援	健康・保健	危機管理	園の運営	その他	計
回数	111	39	2	35	13	17	17	—	234

令和3年度

区分	遊び・生活	特別支援	幼保小連携	保護者支援	健康・保健	危機管理	園の運営	その他	計
回数	123	52	3	23	2	20	5	6	234

令和4年度

区分	遊び・生活	特別支援	幼保小連携	保護者支援	健康・保健	危機管理	園の運営	その他	計
回数	172	44	4	44	7	25	6	2	304

令和5年度

区分	遊び・生活	特別支援	幼保小連携	保護者支援	健康・保健	危機管理	園の運営	その他	計
回数	212	47	10	53	13	41	7	2	25 385

5 乳幼児教育保育アドバイザー派遣

小さな保育園応援プログラム

小規模保育事業所、企業主導型保育事業所、事業所内保育事業所など、子どもや保育者が少人数の保育施設、0～2歳児の小さな子どもの保育を行っている施設など多様な園を支援

- ☆ 継続的な支援
- ☆ 日常の保育を通して、保育者の実践力向上を支援

『小さな保育園応援プログラム』が誕生しました。

乳幼児教育保育アドバイザーを
活用してみませんか！

～乳幼児教育保育アドバイザーが保育力向上のお手伝いをします～

広島市乳幼児教育保育支援センター（以下、「センター」といいます。）では、幼児教育と保育の一体的な質の向上を図るため、専門的な知見や豊富な経験等を持った乳幼児教育保育アドバイザー（以下、「アドバイザー」といいます。）を園等に派遣し、保育者の育成を支援しています。

『小さな保育園応援プログラム』とは

「どんな遊びがあるのかな?」、「こんな時にはどう対応するといいの?」、「この方法でいいのかな?」など、保育者の皆さんの、日々の保育における小さな疑問や悩みについて、その解決策をアドバイザーと一緒に考えます。園等に寄り添いながら、施設内での研修等を応援させていただくものです。

具体的には、アドバイザーが園等を訪問し、保育に参加させてもらいながら相談に応じたり、子どもへの接し方や遊びの紹介などを行ったりしながら、保育者の皆さんの保育力アップをお手伝いさせていただきます。

このプログラムで対象としている『小さな保育園』とは、子どもや保育者が少人数の施設や、0～2歳児の小さな子どもの保育を行っている施設です。

アドバイザーの派遣にかかる費用（謝礼・交通費）は広島市が負担します。普段通りの保育の場を訪問しますので、特別な準備も必要ありません。

なお、本市のアドバイザーは、大学の教員、元保育園長、元幼稚園長、元小学校長、公認心理師、防災士、元警察官、看護師等から構成されており、それぞれの立場から園等の実態に応じたアドバイスや支援を行います。（詳しくは別添の「広島市乳幼児教育保育アドバイザーのご紹介」を御覧ください。広島市ホームページにも掲載しています。）

【問合せ先】広島市乳幼児教育保育支援センター（広島市教育委員会教育企画課）

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目4番21号

電話番号：（082）504-2833

Fax番号：（082）504-2509

E-mail：nyuyouji@city.hiroshima.lg.jp



“広島広域都市圏”へのアドバイザー派遣

広島県乳幼児教育支援センターと役割分担を図りながら、広島広域都市圏（本市を含む30市町で構成）内の幼稚園・保育園・認定こども園等を支援



ひろしま都市犬
はっしー

“広島広域都市圏”って何？



広島広域都市圏

広島広域都市圏は、広島市の中心部から概ね60kmの圏内にある、東は広島県三原市エリアから西は山口県柳井市エリアまでの28市町で構成する圏域です。

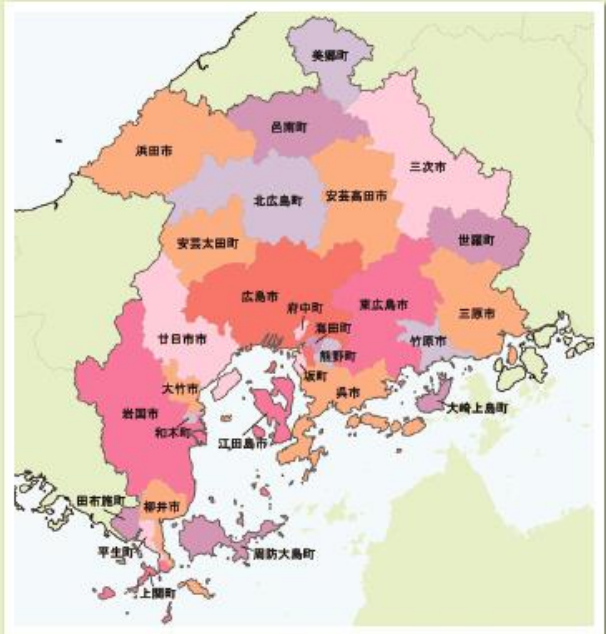
圏域内のどこに住んでいても豊かな暮らしを送ることができる、**「誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”広島広域都市圏」**の形成を目指し、様々な分野で連携した取組を行っています。

<構成市町>

広島県：広島市、呉市、竹原市、三原市、三次市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町

山口県：岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町

島根県：浜田市、美郷町、邑南町



広島県乳幼児教育支援センターとの連携

県と市でアドバイザー合同研修会を実施

【内容】

- ・ 県と市の施策説明
- ・ アドバイザーによる事例発表
- ・ 県と市のアドバイザー同士で意見交換



【アドバイザーの感想】

- ・ 訪問に関する情報共有や互いの悩みを伝え合うことで、支援の幅を広げることができるため、アドバイザーが集まってカンファレンスすることが大切だ。
- ・ 今後も県・市で情報交換できる機会があるとよい。

広報

ホームページでの周知



センターだよりの発行

広島市乳幼児教育保育支援センターだよ

令和6年度
第1号

令和6年4月から当センターの運営を担当する部署が変わりました

当センターの運営を担当する部署が変わります。
それに伴い、以下のとおり連絡先が変わりました。
引き続きよろしくお願ひいたします。



広島市乳幼児教育保育支援センター
〒730-8586
広島市中区国泰寺町一丁目6番34号（広島市役所本庁舎3階）
広島市こども未来局幼保企画課
E-mail : nyuyouji@city.hiroshima.lg.jp
電話番号 : (082) 504-2833 Fax 番号 : (082) 504-2255

『広島市乳幼児教育保育支援センターだよ』では、当センターの様々な取組や、幼児教育・保育に関する情報をお伝えしています。また、センターでは「乳幼児教育保育アドバイザー」を派遣することにより、幼稚園・保育園・認定こども園等への支援を行っていますので、ぜひご利用ください。

乳幼児教育保育アドバイザー派遣について

大学の教員、元保育園長、元幼稚園長、元小学校長、公認心理士、防災士、看護師、元警察官などの専門的な知識や豊富な経験を持つ人が乳幼児教育保育アドバイザーとして、幼稚園・保育園等を訪問し、幼児教育・保育の観点からそれぞれの園等の実態に応じて支援を行っています。詳しくは、当センターのホームページをご覧ください。



広島市 HP で「乳幼児教育保育支援センター」と検索してください。
アドバイザー派遣についての御相談もお受けしていますので、お気軽に御連絡ください。



乳幼児教育保育アドバイザー派遣案内2 添削コード

広島市乳幼児教育保育支援センター お役立ち情報

広島市乳幼児教育保育支援センターの各種の情報をご紹介します。
2次元コードから登録、印刷できます。圖でご利用ください。

広島市乳幼児教育保育支援センター

園の代表者向け LINE 公式アカウント

当センターでは、LINE 公式アカウントを開発しました。2次元バーコードを読み取り、公式アカウントの登録（友達追加）をしていただいた幼稚園、保育園、認定こども園等の皆様には、当センターから幼児教育・保育に関する情報をお届けします。また、乳幼児教育保育アドバイザーの派遣手続等に関する問合せにも活用していただけます。



各キャリアステージにおいて

幼稚園教諭・保育士等に必要となる力

幼稚園教諭・保育士等が成長し続けることができるよう、各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等が身に付けるべき資質・能力を具体的に整理した「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力」について整理しています。各園での人材育成に御活用いただけます。



幼保小接続に向けた手引

幼稚園・保育園等と小学校の接続に向けた連携のポイントをまとめています。幼保小接続の推進の原にご活用ください。



外国にルーツを持つ

子どもへの支援

外国にルーツを持つ子どもを始めとする園児の心身の発達を促すために、幼児教育・保育施設の機能を十分に生かした受入体制や支援体制等についてまとめてあります。子どもの多様性に配慮した園の支援体制の構築や、園で行ってきた支援を小学校へつなぐ取組に御活用ください。



障害のある

子どもなどへの支援

障害のある子どもなどを始めとする園児の心身の発達を支えるため、幼児教育・保育施設の機能を十分に生かした受入体制や支援体制等についてまとめてあります。子どもの成長を支えるために、子どもの教育・保育のニーズに応じた園の支援体制の構築等に御活用ください。



各種研修のご案内

幼稚園教諭・保育士等が幼児教育・保育への理解をより深め、その資質・能力の向上を図るため、公立・私立、幼稚園・保育園等を問わずご参加いただける研修を開催します。ぜひご利用ください。
研修の詳細についての問合せや申込みについては、次の問合せ先までご連絡ください。

対象者	研修名	日程	講師・演題	問合せ先
幼稚園教諭 保育士 保育教諭 の採用 1, 2年目	第1回広島市幼稚園教諭・保育士 新規採用者合同研修会	7/8 7/10	安田女子短期大学保育科 教授 橋本 信子 氏 「広島県 ドキドキワクワクする保育の 世界！」	広島市乳幼児教育 保育支援センター (082)504- 2833 ※ 詳細は、各園 体等を通じて、別 送お知らせしま す。
	第2回広島市幼稚園教諭・保育士 新規採用者合同研修会	1/24 2/4	調整中	
新採用 主任 チーフ等	第1回広島市幼稚園教諭・保育士 主任等合同研修会	9/9	高知学園短期大学 教授 山下 文一 氏 「質の高い教育・保育の実現を目指して」 ～モデルリーダーに求められる役割～	
	第2回広島市幼稚園教諭・保育士 主任等合同研修会	11/12	学校法人有明学園かえり幼稚園 理事長 中丸 元良 氏 「保育者の専門性を高めるための園の風 土づくり」	
施設長 園長 等	広島市施設長等合同研修会	調整中	調整中	広島市 教育センター (082)223- 3563
幼稚園小連携 担当者 (小学校教 諭も対象)	各区における幼保小連携に関する 合同研修会 ※ 令和5年度に同研修会を実施 の区が対象となります。	調整中 西区 8/21 東、南区 8/26 佐伯区 8/27	広島大学大学院人間社会科学部 教授 中野 史典 氏 「子どもの保家から考える幼保小連携 ：保育者と小学校教師の対話を通して」	
幼稚園教諭 保育士 保育教諭	幼稚園教育実践研修 ※	7/26	元安田女子短期大学教授 梅間 瑞子 氏 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 を考慮した領域「健康」の指導の理解と 実践」	広島市 教育センター (082)223- 3563
	幼稚園教育実践研修 ※	8/27	安田女子短期大学保育科 教授 藤原 浩樹 氏 「幼児の発達に応じた造形遊びの指導ボ イン」	

※ 研修名には「幼稚園教育」とありますが、保育士の皆さんもご参加いただけます。

令和6年度 公立幼稚園・保育園による「公開実践」を開催します。

幼児教育・保育について意見交流し、幼稚園・保育園等の相互理解を深めるとともに、実践における具体的な場面から、乳幼児期に適した環境構成や援助を捉えることを通して、幼稚園教諭・保育士等としての資質・能力の向上を図ることを目的とした「公開実践」を本年度も開催します。公開園、公開日時等の詳細につきましては、別途お知らせします。また、公開実践は、小学校教諭も対象としています。
皆様のご参加をお待ちしております。



LINEアカウントの開設（園の代表者向け）



- ・公式アカウントの登録（友達追加）をした園に幼児教育・保育に関する情報を提供。
- ・乳幼児教育保育アドバイザーの派遣手続等に関する問合せにも活用

国や他の地方公共団体等との連携

令和5年度

- 5月 「幼児教育担当指導主事・担当者及び幼児教育と小学校教育の接続に関する担当指導主事会議」（文部科学省主催）で自治体代表として発表
- 8月 三重県四日市市 視察受入れ
- 8月 全国幼児教育研究協会の視察受入れ（文部科学省委託事業）
- 2月 宮崎県 視察受入れ

その他、地方公共団体等からの問合せが多数あり。

令和 6 年度第 1 回

人材育成のための意見交換会

広島市乳幼児教育保育支援センター の取組について



園内研修の参考とするチャートについて

1 目的

本市における、幼児教育・保育を提供する全ての園が、公立・私立、幼稚園、保育園、認定こども園等の施設種別を問わず、自園の実情に即して幼児教育及び保育の質の向上につなげていけるよう、園内研修のより一層の充実を図る。

2 経緯

これまでに、広島市乳幼児教育保育支援センターでは、人材育成のための意見交換会において、各園等の園内研修の充実について検討し、学識経験者や関係団体の代表者より意見聴取したことを参考に、幼稚園教諭・保育士等のキャリアステージ及び資質・能力を整理するとともに、各団体が実施する一部研修の相互参加について取り組んできた。また、令和5年度からは、園内研修の充実に向けた検討を開始し、その取組の第一歩として園内研修に取り組む園の事例を紹介する「園内研修情報」を各園等へ情報発信している。

3 今後の取組

「園内研修情報」は、園内研修についてそれぞれの事情を持つ各園等が、自園の実情に応じて、他園の園内研修の情報を得ることにより、園内研修の取組の参考とすることを目的としている。これに加え、今年度は、各園が自園の実情に応じた園内研修の参考とするためのチャート（分かりやすく図示した資料）の作成について検討する。このチャートの作成に当たっては、各園等が活用しやすいものとなるよう、以下のことなどを踏まえて検討を進める。

- ・ 園内研修とは園内の職員のみで実施する研修に限るものではなく、外部から講師を招く研修や、自園に近隣園等の職員を招く形式の研修も含める。
- ・ こうしなければならないというものではなく、各園等が自園の実態に応じて、柔軟にその実施方法を工夫し選択するための参考となるものにする。
- ・ 保育実践そのものに関することから、保育をしているだけでは身につけられないスキルや知識の習得に関することまで広い幅をもつものにする。
- ・ 保育者のスキルが底上げされ、1人1人の質の向上及び、園全体の質の向上に資するものにする。
- ・ 保育者として必要な専門知識などのハードスキルに加え、コミュニケーション能力やマネジメントスキルなど、仕事をすすめていくうえで重要なソフトスキルの習得の参考となるものにする。
- ・ 研修機会を通して体系的な知識などを身に付け、コンプライアンスやハラスメント、個人情報保護などのスキルの底上げの参考となるものにする。
- ・ 園内のあらゆる立場の職員と語り合いを通じて交流を深め、コミュニケーションの活性化や園内の組織風土の改善や構築の参考となるものにする。
- ・ 園内のあらゆる立場の職員の視点が交差し、新たなアイデアやイノベーション誕生の起点の参考となるものにする。

園内研修情報

令和6年度 第1号

令和6年6月7日

金曜日



写真：園内研修の様子

「“学びやすい”のが嬉しい！」 職員が安心してスキルアップできれば、 職員の参画意欲が高まる！

広島市乳幼児教育保育支援センターの職員が、市内の私立幼稚園を訪問してインタビューしました。

何から始めるとよいのか皆で迷いながら・・・。

○ 訪問した園

私立幼稚園

園児：167人 職員27人

○ 今回お話をしてくださった方

園長先生 教務主任 研究主任



○ インタビュアー

センター職員

センター こちらの園では、職員が意欲的に研修しているとお聞きました。本日は、園の取組についてお聞かせください。よろしくお願いします。

園長・先生方 よろしくお願いします。

センター 早速ですが、最初から職員の皆さんは、研修に前向きだったのですか。また、どのようなことから始めてこられたのですか。

教務主任 自園では、子どもの体力づくりに力を入れているのですが、最初は、何から始めてよいか分からなかったので、各職員が、迷いながら、保育をしながら、手探りで工夫して、まずやってみるという状況でした。

センター なぜ体力づくりに力を入れているのですか。

園長 以前、自園では、子どもの体力不足や思わぬ怪我があり、その原因となっているのは、生活や運動体験の不足であることに職員が気づきました。

そういった子どもたちが、楽しく遊びながら体力を身に付けるために研修をすることにしました。

センター なるほど、職員の皆さんは、子どもの姿に共通の悩みを持っていたのですね。しかし、研修をしてみると、はじめからみんなで“さあやろう！”とはならなかったのではないですか。

園長 そうですね、自園では、まず園内に教務部、生活部を設け、職員がチームになって、園運営に参画してもらえるようにしました。

教務主任 園内にチーム体制ができたことで、自分の感じていたことや考えていることが、園全体に共有しやすくなりました。

センター 園内の風通しも良くなったということでしょうか。ちなみに、先生方はこの職場の職員関係に満足していますか。

両主任 はい！とても満足しています！

センター 声を揃えて答えてくださり、ありがとうございます。（笑）今日、この園に入ってすぐ感じたのですが、職員の皆さんが明るいですね。

園長 そうなんですよ。ありがたいことに、みんな明るくて。

職員が安心して学べる職場に感謝。

研究主任 私は、採用3年目なのですが、初任の頃、分からない時に同僚に相談しやすく、話し合える場が多く、行事や日々の保育について学びやすかったので、安心できたし、嬉しかったです。

センター 安心して働ける職場だから、学びやすかったということですね。

教務主任 私は、勤務年数が10年になります。現在の園長先生が来られる以前は、教務部、生活部などはなかったもので、最初は何のことだか分かりませんでした。しかし、現在では、職場内にそういった役割を持つチームがあることで、職員が自園のことについて、考え、行動できるようになったのだと思います。

センター 以前は違ったのですか。

教務主任 園長先生がこの園に来られた頃は、私も働き始めて数年目でしたが、当時の先輩方の考えを受け、保育活動をしていました。しかし、現在は、みんな同じ目標を持って一緒に考えられる職場になったと思います。

センター 話は少し戻りますが、先生方が一緒に学べる職場になると、園内研修にも変化がありましたか。

園長 園内研修は、研修をすることが目的ではなく、園全体で目標を持って職員が前向きに保育に臨んでくれることが大切だと思っています。職員が前向きになると、研修は自然に充実し、子どもたちの姿にも変化が現れるようになりました。

センター それは、冒頭でお聞きした体力不足や怪我についての課題が解消されたということですか。

園長 随分改善されたと思います。令和5年度で言えば、園の実践をまとめた冊子に詳細を載せましたが、子どものことをよく理解している職員が、楽しみながら研修し、保育を構想・実践する中で、子どもたちは体を動かすことが好きになり、体力の向上を数値でも確認できました。

センター どうやって研修をするのかも大事ですが、職員が意欲的に保育について考えたい園の環境も重要だということですね。

園長 そうかもしれません。現在、どの業界も人材不足に悩まされる時代ですし、働き方に注目が集まっています。だからというわけではないですが、自園では“新採も生き生きと働ける”、“職員が辞めない”そういったことも園の目標にして努力しています。そのために必要ならば、園の雇用制度を見直すことも大切だと考えています。

センター なるほど、職員が安心して学べるように、工夫されているのですね。

園長 余談ですが、自園は事務職員の存在も大変心強く、担任が保育に専念できる要因の一つです。例えば保育に必要な文具などを担任がすぐ使える状態にしてもらうだけでも、職員は働きやすくなりました。また、新規採用者が毎日、他の職員に相談や質問をしたり、計画的に、先輩から研修を受けられる時間を確保したりといった取組も忙しい中ではありますが、工夫して行っています。

センター 園長先生がそのように話をされていますが、お二人の先生（教務主任・研究主任）も、その通りだともいえますか。

先生方 そうですね。（2人とも笑いながら）

センター インタビュー中も、職場内のいい雰囲気が伝わってきますね。

ところで園長先生、最後に新規採用者の研修時間の確保についてもう少し詳しくお聞きしたいのでお願いします。

柔軟に学びの時間を確保する。

園長 職員は、教材準備、送迎バスの担当など、多忙ですから、新規採用者が学べる時間を固定しないと、なかなか、新規採用者の研修時間が確保できません。そのため、毎日一定の時間を全ての職員が新規採用者の学びの時間に応じられる時間として設けています。※下図参照

センター 全職員が毎日ですか？逆に大変そうですが。

園長 その時間は、必要に応じて、新規採用担当からの話をするもありますが、構えて学ばなくてはならないという時間ではなく、多くは、新規採用者が質問や悩みのある際に、柔軟に使える時間というイメージです。だから、他の職員は、その時間だけは、新規採用者からの質問に集中して応じることができます。また、新規採用者がこの時間を利用して、例えば、ピアノ練習など、個人として必要なことのために、自由に活用できる時間としています。

センター 大変よくわかりました。その時間は、どの先輩方に質問や相談しても大丈夫な時間ということですね。また、自分にとって自由に活用できる時間があることは、新規採用者にとって、ありがたい体制ですね。

また、研修時間の確保や新規採用者や経験の浅い職員の人材育成に悩む園にとって参考になると思います。園長先生、教務主任の先生、研究主任の先生、今日は、お忙しい中ありがとうございました。

園長・先生方 またいつでもお越しください。ありがとうございました。

園児降園後の時程					
時間/曜日	月	火	水	木	金
14:00	園児降園				
14:00～	掃除				
14:30～	週日案、日案作成、学年及び個人の仕事、休憩等				
15:30～	新規採用者の時間（個人の仕事）				
16:00～	職員連絡会	学年・個人の仕事	教材研究・準備	学年会	職員連絡会
17:00	定時チャイム				

新規採用者の時間（赤字部分）

- 15：30～16:00 は新規採用者が、学びたいことを学べる。（先輩への相談、同期との相談、個人でやりたいこと等）
- 園長、新採指導教諭などから、園内新規採用者研修として助言をうける。
- 新規採用者以外の職員は、場合に応じて、新規採用者からの相談に応じるが、そうでない場合には、自身の個人の仕事時間になる。
- この時間を確保することで、園全体で新規採用者の育成を進めることができる。



広島市乳幼児教育保育支援センターだより



令和6年度 第3号

乳幼児教育保育支援センターHP

小学校が中心となり、乳幼児教育保育アドバイザー派遣制度を活用して、近隣の幼児教育・保育施設と共に行う幼保小接続の取組をご紹介します。♪♪♪

① 乳幼児教育保育アドバイザー派遣制度を小学校が活用

小学校区内の幼保小接続をより円滑にするため、小学校が乳幼児教育保育アドバイザー（以下「アドバイザー」）の派遣を乳幼児教育保育支援センターへ依頼しました。※ 小学校でもアドバイザー活用は可能です！

乳幼児教育保育
アドバイザー一覧



アドバイザーには、小学校・幼稚園・保育園の元校長先生・園長先生がいますよ！

② 近隣の幼稚園・保育園と視点を共有（授業参観）

アドバイザーと近隣の幼稚園・保育園の先生が、小学校1年生の算数科を通して、小学校教諭の指導方法や1年生児童の様子を参観しました。（写真：Ⅰ）



【写真Ⅰ】

③ アドバイザーと幼稚園・保育園の先生が小学校へ向けて必要となる視点を共有（協議・助言）

1年生の先生が授業後1年生の下校指導をしている間に、アドバイザーが接続期（年長～小学校第1学年）の子どもの特徴や発達等を踏まえ、幼稚園・保育園の先生方へ、小学校入学までに保育に必要な視点等について助言しました。（写真：Ⅱ）



【写真Ⅱ】

④ 小学校、幼稚園、保育園の先生と一緒に子どもの姿を共有（協議・助言）

1年生の先生が下校指導を終えた後は、授業の様子を振り返りながら、子どもの姿を共有するとともに、アドバイザーが接続期の子どもの特徴などを踏まえて、小学校、幼稚園、保育園の先生に助言を行いました。（写真：Ⅲ）



【写真Ⅲ】

今回の取組のまとめ

- 小学校が乳幼児教育保育アドバイザー派遣制度を活用して、近隣の幼稚園・保育園の先生と一緒に幼保小接続の取組を実施しました。
（参加者：小学校長、1年生担任2名、公立幼稚園長、公立保育園長2名、私立保育園年長担任1名）
- 小学校と幼稚園・保育園の両方の先生方にとって、接続期の子どもの発達や特徴、園と小学校での生活の違い、それらを踏まえた子ども理解（児童理解）について共通認識し、学びを深めることができる時間になりました。
- 小学校と園の先生からは、今回参観した授業の様子やアドバイザーの助言を、明日からの保育・授業に生かしていきたいとの前向きな感想をいただきました。



【小学校からの報告】

- ・児童の困り感をどう理解して具体的にどう支援できるのかについて、たくさんの助言をいただいた。
- ・児童の具体的な姿をもとに、すぐにできる支援方法について助言をいただき、できることから取り入れていきたいと思った。
- ・園の先生方に参観していただき、小学校の教育活動の様子を知っていただいたり、アドバイザーの先生から連携の在り方について一緒に話を聞くことで共通理解を図ったりすることができたので良かった。



お問合せ先 広島市乳幼児教育保育支援センター
〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号
TEL: (082) 504-2833
FAX: (082) 504-2255



令和6年度広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修

はじめに

本市では、「未来を担う子どもの育成こそ これからの広島発展の礎となる。」という基本的な考え方のもと、多様な子ども・子育て支援施策を総合的に推進しています。

また、乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期であり、全ての子どもに対して、遊びや生活の中で質の高い幼児教育・保育を行う必要があります。

そのための取組のひとつとして、幼稚園教諭・保育士等の人材育成について、専門的見地から幅広く意見聴取するため、平成31年度より、幼児教育・保育に係る関係団体代表者及び学識経験者を構成員とした「人材育成のための意見交換会」(以下、「意見交換会」という。)を開催し、効果的な研修について議論しています。

人材育成を進めるに当たっては、目指す保育者の姿を明確にするとともに、必要となる資質・能力を養成していくための研修が重要となります。そのためには、全ての幼稚園教諭・保育士等が、自身のキャリアステージに応じて、幼児教育・保育に必要な知識や技術を身に付けながら、積極的に課題の解決に取り組み、一人一人の子どもにとって最善の幼児教育・保育を提供することができるよう、絶えず保育者としての意識の向上が図れるような研修を実施していく必要があります。

また、こうした研修を計画していくに当たっては、幼児教育・保育現場の実情を踏まえ、幼稚園教諭・保育士等が自身に必要な研修を受講できる環境が必要になります。

このため、幼稚園教諭・保育士等が研修を受けやすい環境を整えるための第一歩として、意見交換会の議論を経て策定した「各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力」を活用し、幼稚園教諭・保育士等が成長段階ごとに身に付ける資質・能力を確認しながら、各団体の実施している研修の内容のイメージを持って学べるようにするとともに、各団体が実施する一部研修の相互参加について取り組むこととしました。

今後も、幼稚園教諭・保育士等が目指す保育者としての幼児教育・保育が実践できるよう研修の充実について段階的に取組を進めていくことで、全ての幼稚園教諭・保育士等の資質・能力の向上を図り、よりよい幼児教育・保育の提供を目指していきます。

広島市乳幼児教育保育支援センター

令和6年度広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修計画

各キャリアステージにおいて幼稚園教諭・保育士等に必要となる力（区分番号確認用）

この表は、幼稚園教諭・保育士等が、子どもを愛し、守り、支えながらその育ちを見通して援助するなど、幼稚園教育要領・保育所保育指針等に基づいた幼児教育・保育の提供に当たって、成長の段階ごとに身に付けるべき資質・能力を確認するための指標としてまとめたものです。

区分		基礎形成期（A）	成長期（B）	発展期（C）	充実・深化期	
					充実・深化期Ⅰ（D）	充実・深化期Ⅱ（E）
					クラス担任・学級担任など	学年主任、チーフ、主任、副園長など
キャリアステージの基盤になる資質・能力	倫理観（ア）	①社会のルールやマナーを守り、他者の人権や人格を尊重して行動する。 ②園の方針を理解し、これらに則して行動する。		③高い規範意識に基づき行動するとともに、他の職員が社会人として成長できるよう支援する。 ④園の方針について理解を深めるとともに、他の職員の理解を助ける。		⑤園の責任者として、園の方針を示し、関係法令等を踏まえた行動をする。
	責任感（イ）	①子どもの健康・安全を確保し、情緒の安定した生活ができる環境の構築や一人一人の子どもに応じた援助など、幼稚園教諭・保育士等としての役割を理解する。 ②園の一員として、状況に応じて自ら考え行動するとともに、職責に応じた業務を遂行する。 ③経験を積み重ねながら、業務上必要となる知識や技能について主体的に学び続ける。 ④課題に直面した場合に、自らの考えを持ちつつ、先輩職員と相談するなどして、より良い解決策を見出す。		⑤園での役割や幼稚園教諭・保育士等としての役割を果たすとともに、他の職員がその役割を果たせるよう支援する。 ⑥社会の一員及び園の一員として行動することや、幼稚園教諭・保育士等として主体的に学び続けることについて、自身が取り組むのみならず、他の職員の意欲を高めながら共に学び合う。 ⑦他の職員の業務の進捗状況を把握し、園内業務を円滑に進める。 ⑧社会環境が変化する中で、新たに発生する課題等に対して、園内で連携・協力しながら、その解決に向けて前向きに取り組む。		⑨園の責任者として、職員が園の方針に則して業務を遂行できるよう、全体調整を図る。 ⑩保護者、地域、関係機関の理解と協力の下、園の社会的な役割を果たすことができるよう行動する。
	協調性（ウ）	①伝え方、話の聞き方など、コミュニケーションに必要な手立てを身に付ける重要性を理解する。 ②他の職員や保護者、地域、関係機関と良好な関係を構築することの重要性を理解する。		③良好な人間関係の下で職員が安心して働くことができるよう、働きやすい職場風土の醸成に取り組む。 ④保護者、地域、関係機関と良好な関係を構築するための手立てを身につけるとともに、他の職員がその重要性を理解し、手立てを身に付けることができるよう支援する。		⑤園の責任者として、職員や保護者、地域、関係機関と良好な関係を構築する。 ⑥働きやすい職場風土が醸成される環境づくりに取り組む。
	幼児教育・保育を構想する力（エ）	①園の方針を理解する。 ②子どもの興味や関心を捉える。 ③保育実践時の子どもの姿を予想する。 ④安全確保、活動時間、援助方法などを踏まえた環境構成を工夫する。 ⑤特別な配慮を要する子どもに対する援助について先輩職員等に相談しながら考える。 ⑥子どもの姿を、活動内容を中心に先輩職員と共に振り返り、今後の計画に生かす。	⑦園の方針を的確に踏まえる。 ⑧子どもの発達の実情を捉える。 ⑨保育実践を経た後の子どもの姿を予想する。 ⑩子どもが自ら環境に関わり、様々な活動を展開し、必要な体験を得られる環境構成を工夫する。 ⑪特別な配慮を要する子どもに関する専門的な知識を身に付けながら、子ども同士が関わり合い、共に育つことができるよう手立てを考える。 ⑫子どもの姿を、その背景にある心情も想像しながら他の職員と共に振り返り、今後の計画に生かす。	⑬園の方針を踏まえた幼児教育・保育となるよう、他の職員の職員からの相談に応じるなど、共に学び合いながらその成長を支援する。 ⑭幼児教育・保育の構想に必要な視点や考えを園内で共有する。 ⑮保育実践を通した子どもの育ちと他の職員の成長を予想する。 ⑯子どもの発達段階、集団、生活の連続性などを踏まえながら、子どもの姿を予想する。 ⑰知識と経験に基づく子ども理解の下、子どもが主体的に遊び、安心して活動することのできる環境構成を考える。 ⑱特別な配慮を要する子どもに関する専門的な知識や経験を生かし、長期的な視点から、集団生活を通して子どもの全体的な発達を支える具体的な手立てを考える。 ⑲他の職員が子どもの実情を踏まえて計画を見直しできるように、実践を共に振り返りながら支援する。		⑳園長の責任の下、全職員が参画し、園の理念や建学の精神等を共有しながら、教育課程や全体的な計画を作成する。 ㉑子どもや保護者、地域、関係機関の実情を捉え職員と共有する。 ㉒積極的に研修に参加するなど、幼児教育・保育に関する知見を広げ、自らの資質・能力の向上を図る。 ㉓園内外での研修等による学びの機会を設け、職員の資質・能力の向上を図る。 ㉔園の責任者として、より質の高い幼児教育・保育を提供するため、園の自己評価の充実を図り、組織的・継続的な改善策を講じる。
	幼児教育・保育を実践・展開する力（オ）	①子どもの気持ちを尊重する。 ②楽しみながら、子どもと積極的に向き合う。 ③子どもの概ねの発達を捉え、援助する。 ④子どもの姿から、子どもの興味や関心を捉え、環境を構成する。 ⑤子どもの主体的な活動に触れ、子どもに対する基本的な関わり方を習得する。 ⑥特別な配慮を要する子どもに対する援助の視点を踏まえ、子どもが安心して過ごすことができるよう必要な手立てを講じる。 ⑦計画に基づいて実践し、経験を積み重ねながら、子どもの姿を捉える力を養い、今後の計画に反映させる。	⑧子どもを尊重し、受容的・応答的に関わる。 ⑨子どもの主体的な活動を見守りながら、必要に応じて、一人一人の子どもや集団に対する援助を行う。 ⑩子どもの心身の発達や活動の実態など、個人差を詳細に捉え、援助する。 ⑪子どもが興味や関心を持つ環境を柔軟に再構成し、子どもの興味や関心を広げる。 ⑫子どもがより主体的に活動を楽しみ、多くの体験を得られるよう関わる。 ⑬特別な配慮を要する子どもに関する専門的な知識を生かし、子ども同士が共に活動を楽しめるよう援助する。 ⑭実践の中で、多角的な視点から子どもの興味や関心を捉え、計画の改善を図る。	⑮他の職員が目標となるよう、保育実践を行う。 ⑯他の職員が強みや改善点を踏まえ、その実践・展開を支援する。 ⑰生きる、育つ、守られる、参加するという権利を尊重して子どもと関わる。 ⑱受容的・応答的であることや意図的に見守ることなど、一人一人の子どもや集団に柔軟に応じる。 ⑲子どもの発達過程、集団性、生活の連続性などを踏まえ、子どもの得る経験が、より良い育ちにつながるよう、実態に応じて適切に関わる。 ⑳子どもの興味や関心を捉え、子どもが自ら関わりたくなる環境を構成する。 ㉑知識と経験に基づく子ども理解の下、子どもと関わり、主体的な活動を引き出す。 ㉒特別な配慮を要する子どもに関する専門的な知識と経験に基づき、子ども同士が互いを感じ、理解しながら関わり合うことができるよう援助する。		㉓園の理念や建学の精神に基づく視点から、園内の保育実践の充実を図る。 ㉔保育実践中の職員や子どもを見守り、職員の成長や課題を捉え、職員が資質・能力の向上につながる手立てを講じる。 ㉕保護者、地域、関係機関から、園の取組に関する理解と協力を得られるよう、また、他園と幼児教育・保育の質を高め合うことができるよう、公開保育や情報提供等に取り組む。
	組織を運営する力（カ）	①園内での役割分担に基づいた各担当業務の内容を理解する。 ②先輩職員と連携・協働しながら、担当する子どもの保育やクラスの運営を行う。 ③担当する役割を果たすため、必要に応じて保護者、地域、関係機関と連携・協働する。	④園内組織の各役割を踏まえ、園全体の業務の進捗状況を確認しながら、担当業務を遂行する。 ⑤担当する子どもの保育やクラス運営を行いながら、進んで園運営に参画する。 ⑥園内組織における自身の役割に応じて、保護者、地域、関係機関と適切に連携・協働する。	⑦園運営についての共通理解を図り、園全体の業務を調整する。 ⑧他の職員と協力しながら、園の抱える課題等に組織的な対応をする。 ⑨他の職員の業務を支えるとともに、園長を補佐するなど、積極的に園運営に参画する。 ⑩園内研修の企画・運営などを通して、他の職員が幼児教育・保育に必要な力を身に付け、組織の一員として活躍できるよう育成を図る。		⑪園内における各役割を職員が理解し、担当業務を遂行できるよう、園内の組織体制や園の地域における役割を示し、園運営を行う。 ⑫職員が適切な役割分担の下、協力して園運営に参画することができるよう、必要となる人材を育成する。 ⑬地域に開かれた幼児教育・保育を提供するため、保護者、地域、関係機関との連携体制を構築する。 ⑭園内組織の機能を高めることや、円滑な園運営を行うため、自己評価や外部評価などにより継続的な改善を行う。

1 目的

幼稚園教諭・保育士等が、成長段階ごとに身に付ける資質・能力や受講する研修内容を確認しながら積極的に学び、一人一人の子どもにとってより質の高い幼児教育・保育を提供できるよう、各団体が実施する一部研修の相互参加に取り組み、その資質・能力の向上を図る。

2 対象

原則、広島市に所在する幼稚園・保育園・認定こども園等の幼稚園教諭・保育士等

3 研修一覧

令和6年度に開催を予定している研修は以下の通りです。各研修の詳細については、「令和6年度広島市幼稚園教諭・保育士等の相互参加可能な研修 概要」で確認してください。また、調整中の部分については詳細が決まり次第、随時更新していきます。

※ 研修No欄に☆を記載している研修は他のステージの方も参加可能な研修です。

主な対象	研修No	研修名 【主催団体】	身に付けたい力 （「必要となる力」区分）	開催日
基礎 形成期 ～	1	(1) 令和6年度第1回広島市幼稚園教諭・ 保育士新規採用者合同研修会 【広島市乳幼児教育保育支援センター】	A (オ) ①②③	7月8日(月) 7月10日(水)
		(2) 令和6年度第2回広島市幼稚園教諭・ 保育士新規採用者合同研修会 【広島市乳幼児教育保育支援センター】	A (オ) ④⑤⑥⑦	調整中
	2	☆ 保育講座研修 「健康・安全講座」 【広島市保育連盟】	A～D (イ) ①⑤⑧ (エ) ⑬⑮ (オ) ③⑩	①6月25日(火) ②11月20日(水)
	3	☆ 保育講座研修 「食育講座」 【広島市保育連盟】	A～B (オ) ①②③⑧ ⑨ ⑩	① 9月3日(火) ② 9月18日(水)
	4	☆ 保育講座研修 「あそびと発達の講座」① 【広島市保育連盟】	A (オ) ①②③④	6月21日(金)
	5	☆ 保育講座研修 「家庭支援講座」① 【広島市保育連盟】	A～E (ウ) ①②	12月23日(月)
	6	☆ 特別講座 「虐待に関する講座」① 【広島市保育連盟】	A～E (ウ) ①②	7月8日(月)
	7	☆ 特別講座 「人権啓発講座」 【広島市保育連盟】	A～E (ア) ① (ウ) ①④⑤	6月27日(木)

主な対象	研修No		研修名 【主催団体】	身に付けたい力 （「必要となる力」区分）	開催日
成長期 ～	8	☆	幼稚園教育実践研修 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を 考慮した領域「健康」の指導の理解と実践 【広島市教育委員会教育センター】	B (エ) ⑧⑨⑩⑫ (オ) ⑪⑫⑭	7月26日（金）
	9	☆	幼稚園教育実技研修 「幼児の発達に応じた造形遊びの指導の理 解」 【広島市教育委員会教育センター】	B (エ) ⑧⑨⑩ (オ) ⑪⑫⑭	8月27日（火）
	10	☆	保育講座研修「あそびと発達の講座」② 【広島市保育連盟】	B (オ) ⑧⑨⑩⑪	10月9日（水）
	11	☆	特別講座 「特別研修会（子ども主体の保育）」 【広島市保育連盟】	B～D (エ) ⑦⑧⑨⑩ ⑪⑫ (オ) ⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭	調整中
	12	☆	園内研修コーディネーター基礎講座 【広島市保育連盟】	C (オ) ⑱⑲⑳㉑	園内研修コーデ ィネータ養成講 座(2)～(3)の間の 期間
	13	☆	(1) 園内研修コーディネーター養成講座 「マネジメントとは」 【広島市保育連盟】	C (カ) ⑦⑧⑨⑩ ※(1)～(3)を受講	7月26日（金）
			(2) 園内研修コーディネーター養成講座 「公開保育カンファレンスとは」 【広島市保育連盟】		9月9日（月）
			(3) 園内研修コーディネーター養成講座 「保育を伝えようポスター作製と発表」 【広島市保育連盟】		2月25日（火）
	14	☆	保育講座研修（全3回） 「保育実践講座」① 【広島市保育連盟】	B～D (エ) ⑦⑧⑨⑩ ⑪⑫ (オ) ⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭ ※全3回を受講	7月16日（火） 11月1日（金） 12月9日（月）
	15	☆	保育講座研修（全3回） 「保育実践講座」②～子ども理解～ 【広島市保育連盟】	B～D (エ) ⑦⑧⑨⑩ ⑪⑫ (オ) ⑧⑨⑩⑪ ⑫⑬⑭ ※全3回を受講	9月24日（火） 12月17日（火） 1月29日（水）

主な対象	研修No		研修名 【主催団体】	身に付けたい力 （「必要となる力」区分）	開催日
発展期 ～	16	-	(1) 令和6年度第1回広島市幼稚園教諭・ 保育士主任等合同研修会 【広島市乳幼児教育保育支援センター】	C D (エ) ⑭⑮⑯⑰	9月9日（月）
			(2) 令和6年度第2回広島市幼稚園教諭・ 保育士主任等合同研修会 【広島市乳幼児教育保育支援センター】	C D (オ) ㉔ (カ) ⑩	11月12日（火）
	17	☆	保育講座研修 「家庭支援講座」② 【広島市保育連盟】	A～E (ウ) ①②	2月10日（月）
	18	☆	特別講座 「虐待に関する講座」② 【広島市保育連盟】	C D (ウ) ③④⑥ (エ) ⑱ (オ) ⑰㉔	調整中
充実・ 深化期 ～	19		広島市幼稚園・保育園・認定こども園等の 園長等合同研修会（仮） 【広島市乳幼児教育保育支援センター】	E (ウ) ⑤⑥	11月20日（水）